

# 衆議院予算委員会ニュース

平成 21.2.20 第 171 回国会第 17 号

2月20日(金)、第17回の委員会が開かれました。

- 1 平成 21 年度一般会計予算  
平成 21 年度特別会計予算  
平成 21 年度政府関係機関予算  
・社会保障政策等について、麻生内閣総理大臣、鳩山総務大臣、与謝野財務大臣、舛添厚生労働大臣、二階経済産業大臣、金子国土交通大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。  
(参考人)日本郵政株式会社取締役兼代表執行役社長 西川善文君  
・各主査から、それぞれ分科会における審査経過の報告を聴取しました。  
・参考人から意見を聴取することに、協議決定しました。

(質疑者及び主な質疑内容)

## 谷垣禎一君(自民)

- ・経済危機の只中であって、どのようにして、政権の求心力を回復し現状を打開するのか、麻生内閣総理大臣の決意を伺いたい。
- ・社会保障の安心を確保することが、経済の持続的成長につながるものと考えますが、麻生内閣総理大臣の認識を伺いたい。
- ・老若男女全員が参加する社会を創出するために、待機児童の解消策を推進して、女性の社会進出を促すべきと考えますが、見解を伺いたい。

## 福島豊君(公明)

- ・持続可能な社会保障構築とその安定財源確保に向けた「中期プログラム」(平成 20 年 12 月 24 日閣議決定)を今後展開していくに当たっての舛添厚生労働大臣の考えを伺いたい。
- ・年金、社会保険について未納者の増等ほころびが生じてきているが、今後どのように対処していくのか。
- ・年金記録問題に取り組んでいくにあたっての麻生内閣総理大臣の決意を伺いたい。

## 仙谷由人君(民主)

- ・現実の経済状況と乖離した「構造改革と経済財政の中期展望」を前提に経済運営を行うことは、やめるべきではないか。
- ・米国議会両院協議会において景気対策法案の修正案が承認されたことについて麻生内閣総理大臣はどう考えるか。また、与党は国会運営の在り方を考えるべきではないか。

## 前原誠司君(民主)

- ・かんばの宿の外部委託先へ意図的な利益移転があるのではないか。
- ・かんばの宿に係る人件費等の無駄を削減した場合には黒字化の可能性があるのではないか。
- ・木曾川水系河川整備計画の事業予算に対する与謝野財務大臣の見解を伺いたい。

## 大島敦君(民主)

- ・中小企業に対する借入金の返済猶予措置が必要ではないか。
- ・雇用保険料率についての麻生内閣総理大臣及び舛添厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・地方交付税である地域雇用創出推進費についての鳩山総務大臣の見解を伺いたい。

## 馬淵澄夫君(民主)

- ・現在政府の計画する高速道路割引政策の割引率及び経済効果について伺いたい。
- ・高速道路を無料化すると 5 兆円規模の便益が得られるという試算について、麻生内閣総理大臣及び金子国土交通大臣の所見を伺いたい。
- ・政府は、高速道路の無料化を想定した費用便益分析を行っているのではないか。これを公表しない理由について、麻生内閣総理大臣及び金子国土交通大臣の所見を伺いたい。

### 高橋 千鶴子君（共産）

- ・「経済財政改革の方針2007」が示す公立病院改革ガイドラインは、病院の経営を採算性重視にするものであり、不採算でも経営を続ける公立病院の重要性を認識すべきと考えるが、いかがか。
- ・地方自治体において病院の無床化が進んでいることについて、どのように認識しているのか。
- ・診療所について診療報酬の評価を高めるべきだと考えるが、いかがか。

### 保坂 展人君（社民）

- ・かんぼの宿の事業譲渡について、大手新聞社は一般競争

入札と報道し、西川日本郵政株式会社社長は一般競争入札ではないと言うが、どういうことなのか。

- ・入札後に世田谷レクセンターをはずしたが、これでは入札とは言えないのではないか。
- ・日本郵政が鳩山総務大臣に提出した報告書からどのようなことがわかったのか。

### 下地 幹郎君（国民）

- ・売却されたかんぼの宿の77%に当たる134物件が半年以内に転売されているということは、始めから転売のための売却だったのではないか。
- ・わずかな期間で物件が転売されていることの真相について、鳩山総務大臣は調査すべきと考えるが、いかがか。